

しずく 議会だより

No.
109
2019. 4
編集 広報広聴常任委員会
発行 岩手県雫石町議会

●今号の主な内容

3月定例会、予算特別委員会…2
町政を問う

一般質問 11議員が質問…9

常任委員会報告…21

ふるさとへの便り(75) …23

●今号の表紙／なかよしシリーズ④

「わたしたち4兄妹」…24



平成31年度
予算

総額155億470万7千円を可決

2年かけて防災行政無線を更新 御明神小学校の大規模改修を予算化

3月定例会は、2月28日から3月20日までの21日間の会期で行われました。

予算特別委員会（委員長：岩持清美、副委員長：上野三四二）は、10件の31年度当初予算を審査し、すべて原案どおり可決すべきものと決定しました。

本会議では、条例18件、予算18件、その他副町長の人事案件等5件、議員発議3件をすべて原案のとおり可決しました。

一般質問は、11人が登壇し、町当局への考えをたしました。

平成31年度各会計当初予算

会 計 名	予 算 額	対前年比
一般会計	93 億 6,500 万 0 千円	1 億 2,500 万 0 千円
国民健康保険特別会計	17 億 9,200 万 0 千円	▲ 9,600 万 0 千円
御明神財産区特別会計	355 万 7 千円	▲ 1,931 万 9 千円
簡易水道事業特別会計（新規）	1,347 万 8 千円	皆増
介護保険事業勘定特別会計	19 億 1,230 万 6 千円	3,468 万 0 千円
介護保険介護サービス事業勘定特別会計	847 万 2 千円	▲ 3 万 0 千円
雫石町立雫石診療所特別会計	3 億 7,259 万 7 千円	▲ 1,527 万 4 千円
後期高齢者医療特別会計	1 億 6,700 万 0 千円	500 万 0 千円
水道事業会計	5 億 5,458 万 9 千円	593 万 1 千円
下水道事業会計	13 億 1,570 万 8 千円	▲ 1 億 4,390 万 7 千円
総 合 計	155 億 470 万 7 千円	▲ 8,437 万 7 千円

ここに注目!!

新たに制定します

○雫石町簡易水道事業特別会計条例

大村地区の簡易水道の供用開始に向けて新たに特別会計を設置。

○雫石町森林環境基金条例

国の森林経営管理制度に対応し、森林の有する多面的な機能の発揮に向けた森林整備等を促進。

安心安全が変わります

○防災行政無線が新しくなります

国の無線通信規則の改正により、新規格の無線設備に国の交付金を受けて更新するものです。31年度、32年度の2カ年で工事を行います。これにより、防災行政無線の音声放送の向上や携帯電話・スマートフォン等への同時配信が可能となり、より多くの住民へより確実に情報の伝達ができるようになります。

学校が変わります

○西山小学校の外構改修工事が始まります

○御明神小学校の大規模改修工事が始まります

町内の小学校の統合に伴い、御明神小学校校舎の工事が始まります。

■校舎棟工事（断熱化、トイレ洋式化等）

■空調設備工事（エアコン設置等）

■給食棟工事（調理室の乾式化、調理機器の入替等）

■屋内運動場工事（床の研磨塗装、トイレ洋式化等）

■仮設校舎設置工事



改修工事が始まる御明神小学校

平成30年度一般会計補正予算（主なもの）

各学校にエアコンを設置

【第8号】

補正前の額	補正額	計
96億2,875万8千円	2億4,429万8千円	98億7,305万6千円

主な内訳

■学校空調設備設置工事	2億2,119万1千円
■旧南畑小学校改修工事等	6,846万8千円

討論要旨

反対〈西田征洋議員〉

町の借金の年度末残高が年々高くなっており、際限がない状態であり、望ましくない。また、町有地14ヘクタール開発や町道除雪委託事業、農家への支援等についても望ましい状況になっていない。さらに、国民健康保険等の特別会計予算についても国の政策と合わせて、不適切な状況が見られる。以上の理由により、今回の当初予算の一般会計と特別会計の数件に反対する。

賛成〈杉澤敏明議員〉

一般会計予算は、総合計画の施策大綱に掲げる諸施策を着実に推進するため、6つの重点事業を予算計上している。小学校の環境整備費等、大型投資事業により歳出が増加し、地方債発行額も増加しているが、経常的経費等の圧縮や町税収入等により、財政の健全性は確保されている。新規事業も地方創生への取り組みを推進する事業等が計上された積極的な予算となっており、厳しい財政状況の中、バランスのとれた内容となっているので賛成する。

（他に川口一男議員が賛成討論をしました。）

請願・陳情

陳情第1号	全国自治会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情
提出者	日米地位協定を見直す会 共同代表 難波希美子
審議結果	採択

陳情第2号	放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持を求める陳情
提出者	岩手県学童保育連絡協議会 会長 千田広幸
審議結果	採択

人事

○人事案件に同意しました。

副町長



氏 名 若林 武文 氏（新任）
（林行政区）
生年月日 昭和34年3月16日
任 期 平成31年3月21日から
4年間

今後の入湯税確保は

歳入 【大村委員】入湯税は、この11年間で約3,000万円減っている。歯止めを欠けるべく入湯税を確保する方策を考えなければならないが、どのような構想があるのか。

答 【観光商工課長】鶯宿温泉は町の核であり、活性化に努めなければならないが、この10年で宿泊施設が5軒ほど減少したことから入湯税も下がってきている。滞在型観光やグリーンツーリズムの推進、合宿の誘致など強化して宿泊客の増加に向けて取り組みたい。

セミナーハウスの有効活用を

歳入 【横手委員】部活動や応援団の合宿等で使用されていたセミナーハウスは、校舎の改修工事も終了したので、今後は指定管理にして、中学生以外にも貸し出すなどの有効活用する考えはないか。

答 【教育次長兼学校教育課長】これまで、教育委員会が直接管理しているものではないという判断であったが、児童生徒数も減少しており、さまざまな交流を考えて検討したい。



幅広い活用が望まれるセミナーハウス

地域課題の把握を

総 【大村委員】地域課題解決共同研究委託料194万4,000円が上がっているが、地域の課題をある程度把握していなければ業務の執行はできない。第1次、第2次、第3次産業の現状をどう捉え、何を課題としているか。

答 【政策推進課長】第1次から第3次産業、それぞれの課題については、施策評価のほか毎年実施している各課の政策方針書により整理しながら課題解決に努めているが、共同研究で改めて課題を整理し第3次総合計画の策定に努める。

結婚支援対策は

民 【横手委員】町の結婚支援対策として、いきいき岩手結婚サポートセンターへの登録者入会助成を行っているが、ほかに結婚支援策はあるか。

答 【総合福祉課長】社会福祉協議会が、めぐりあい事業を2年に1回開催しているが、そちらへの支援もしていきたい。また、別の結婚支援策も今後検討していく。

敬老会の今後は

民 【石亀委員】敬老会への参加者が年々減少しているが、今後どのような内容にしていくのか。

答 【総合福祉課長】30年度の出席率は15パーセント程となっている。現在は午前午後2回に分けているが、今後は1回の開催と考えている。また、町の敬老会のあとに各行政区、コミュニティ組織で敬老会を開催しているところもあるので、その部分を含めて今後どう進めていくか検討していく。

地産地消エネルギーの調査は

衛 【坂下委員】地域エネルギー可能性調査業務委託料の内容は。

答 【環境対策課長】町内で地産地消できるエネルギーについて検討するための調査を委託する。31年度は小水力電力の利用可能性について、町内4地区各2、3か所を対象に調査していく。

預託金の使途は

労 【横手委員】 勤労者生活安定資金融資預託金と勤労者教育資金融資預託金が、それぞれ 100 万円ずつあるが、この目的と使われ方は。

答 【観光商工課長】 どちらの資金も町が預託金を納めることで、町民の皆さんが東北労働金庫から生活安定資金は 2 倍の 200 万円まで、教育資金は 3 倍の 300 万円を限度に借りられる制度であり、預託金そのものは年度末に戻ってくる。

青少年ホームの安全性は

労 【横手委員】 青少年ホーム費が教育費に移っている。建物も老朽化しているが安全性は。

答 【総務課長】 条例で勤労青少年ホームから青少年ホームに切りかえて、教育施設として次年度から使う予定。施設は老朽化しており修繕しなければならない。31 年度については、トイレの洋式化を計画している。

銀河のしずく栽培普及は

農 【西田委員】 銀河のしずくを栽培してから数年たったが、普及をどのようにするか。

答 【農林課長】 31 年度町内普及は、220 ヘクタールを予定している。生産者は、県に登録し、栽培基準にそった肥培管理が求められており、県の戦略の範囲で生産を拡大していく。



銀河のしずくを田植えする雫石小 5 年生

伐採の目的は

農 【村田委員】 森林病虫害被害拡大防止業務委託料に 4,893 万円計上されているが、どのようなものか。

答 【農林課長】 森林病虫害防除の為、樹種転換を七ッ森町有林地内において実施している。30 年度までに伐採し、植栽できていない場所に植栽と下刈に係る事業である。

アドバイザーの成果は

商 【大村委員】 道の駅では、アドバイザー（経営コンサルタント）の方からの指導で内部の改装、器具、機材の更新などがあったと思うが、経営の問題点と課題の改善策は示されているか。

答 【観光商工課長】 アドバイザーを登用し、経営改善に当たっている。第 1 次の改善計画として、産直施設の配列転換等を実施した。その後もさまざまなアドバイスをいただき、現在は第 2 次の改善計画を進めている。



10 連休の集客に期待したい道の駅

運営費補助金に問題ないか

商 【谷地委員】 鶯宿温泉開発運営費補助だが、補助する前に株主配当を見送るとか、役員報酬のカットなど会社内でやることがあるのではないか。

答 【観光商工課長】 役員報酬や株主配当について、いま一度検討していただき、更に水道光熱費についても経費節減に取り組んでもらう。補助金交付には、経営改善計画を出してもらい進めていく。

モデルエリアプロジェクトはなぜ委託か

土 【杉澤委員】モデルエリアプロジェクト*は空き家対策の一環として取り組むはずが、結局未執行となり補正予算で全額削除した。行政が直営で取り組むのも難しいのに、なぜ委託をするのか。

答 【地域整備課長】職員には事業を進めるノウハウも実績もないので、民間にも入ってもらい住民が主体で運営するように補助を出したり、将来的には補助金なしでも運営できる仕組みと土台をつくろうという意図で委託したい。

除雪の契約は

土 【山崎委員】除雪事業はどのように、単価を算出して契約にいたるのか。

答 【地域整備課長】町は県の標準作業基準単価をもとに、それぞれの機械について単価を設計し入札している。

老朽化した屯所の建て替え計画は

消 【横手委員】第1分団第4部の屯所は、狭いうえに老朽化しているが、建て替え計画は、どうなっているのか。

答 【防災課長】消防車両の更新と交互に毎年どちらかを行う形で実施してきている。現在、建て替えをしなければならないのは、第1分団第4部の屯所（東町）と第5分団第5部（小松）の屯所であり、年度は決めていないが、建て替えに向けて準備をしている。

*モデルエリアプロジェクト…「空き家」や「空き店舗」を単独の点としてではなく、機能的に結ばれたエリアとして利活用することで、「歩いて暮らせるまち」の創出とエリア価値の向上による地域活性化を相乗的に図る官民連携のプロジェクトをいう。

雫石高校の魅力づくりを

教 【西田委員】本町には、雫石高校は必要である。以前は、スキー強化指定校になっていたことがあるが、このような魅力づくりをして入学希望者増を図るべきと思うが。

答 【教育長】1つの町に1つの高等学校は必要だと思っている。魅力づくりなど雫石高校自体の努力とその良さを理解する町民を増やしていくことが必要だと思っている。町民意識の一体的な醸成を図っていく。



町民みんなで支えよう雫石高校

国保の国庫支出金は

国 【西田委員】国保会計予算は、県支出金に国庫支出金を合算して計上しているが、国庫支出金がかかるような予算計上はできないか。

答 【町民課長】都道府県が30年度から、財政運営の責任主体となったので、国保会計に国庫支出金を計上することはできないが、その内容をわかりやすく説明できるよう努力する。

保健と福祉の連携を

診 【山崎委員】今後、高齢者の看取りなどの問題が生じられると思われる。これからの診療所のあり方として、保健と福祉の連携を経営者会議で検討してほしい。

答 【健康推進課長兼診療所事務長】ご意見として、町民の期待に添うよう努力する。

平成 31 年第 2 回雫石町議会 3 月定例会 会期：2 月 28 日(木)～3 月 20 日(水)

議案等 番号	議 員 名 件名	細川祐弘	堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀 貢	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤眞純	採決結果
議 案 第 1 号	雫石町会計年度任用職員の給与、勤務条件等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 2 号	雫石町簡易水道事業特別会計条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 3 号	雫石町森林環境基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 4 号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 5 号	学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 6 号	雫石町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 7 号	雫石町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 8 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 9 号	雫石町子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 10 号	雫石町ひとり親家庭医療費給付条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 11 号	雫石町安心子育て医療費給付条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 12 号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 13 号	雫石町地域医療協議会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 14 号	雫石町農業者トレーニングセンターに関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 15 号	雫石町農業指導センター設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 16 号	雫石町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 17 号	雫石町歴史民俗資料館設置条例の一部改正について	○	○	○	○	●	○	○	●	○	●	○	●	○	○	●	可決
議 案 第 18 号	雫石町水道事業給水条例の一部改正について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 19 号	平成 30 年度雫石町一般会計補正予算（第 8 号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 20 号	平成 30 年度雫石町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 21 号	平成 30 年度雫石町御明神財産区特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	●	可決
議 案 第 22 号	平成 30 年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第 4 号)	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 23 号	平成 30 年度雫石町立雫石診療所特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 24 号	平成 30 年度雫石町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 25 号	平成 30 年度雫石町水道事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 26 号	平成 30 年度雫石町下水道事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議案等 番 号	議 員 名 件名	細川祐弘	堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀 貢	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤眞純	採決結果
議 案 第 27 号	平成 31 年度雫石町一般会計予算	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	可決
議 案 第 28 号	平成 31 年度雫石町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	可決
議 案 第 29 号	平成 31 年度雫石町御明神財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	●	○	●	可決
議 案 第 30 号	平成 31 年度雫石町簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 31 号	平成 31 年度雫石町介護保険事業勘定特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 32 号	平成 31 年度雫石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 33 号	平成 31 年度雫石町立雫石診療所特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 34 号	平成 31 年度雫石町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 35 号	平成 31 年度雫石町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 36 号	平成 31 年度雫石町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 37 号	雫石町の辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 38 号	公の施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて (雫石町児童館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 39 号	公の施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて (雫石銀河ステーション (観光物産センター))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(追加) 議 案 第 40 号	橋梁災害復旧 (29 災 44 号) 工事の請負契約の変更に關し議決を 求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(追加) 同 意 第 1 号	副町長の選任に関し同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
発 議 第 1 号	雫石町監査委員条例の一部改正について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発 議 第 2 号	米軍基地負担の軽減と日米地位協定の見直しを求める意見書の提出 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発 議 第 3 号	放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持を求める意見書の提出 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成、●…反対 ※前田議長は採決には加わりません。

平成 31 年第 1 回雫石町議会臨時会 会期：2 月 21 日(木)

議案等 番 号	議 員 名 件名	細川祐弘	堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀 貢	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤眞純	採決結果
議 案 第 1 号	町立御所小学校屋内運動場建設工事の請負契約の変更に關し議決 を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成、●…反対 ※前田議長は採決には加わりません。

3月定例会

一般質問 町政を問う 11議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

質問者	質問内容	掲載頁
 かわぐちかずお 川口一男議員	(株)しずくいしの経営改善は	10
 むらたあつお 村田厚生議員	七ツ森町有林の事業施策は	11
 うわのみよじ 上野三四二議員	慰霊の森改修費は	12
 にしだまさひろ 西田征洋議員	高すぎる国保料、 軽減どうする	13
 おおむらしょうとう 大村昭東議員	所得水準県内 23 位、 政策の失敗では	14
 すぎさわとしあき 杉澤敏明議員	今後の森林整備は	15
 やまざきるみこ 山崎留美子議員	帳簿の閲覧で明らかに	16
 ほそかわゆうこう 細川祐弘議員	基幹産業は 農業から他産業へ変遷	17
 いしがめみつぎ 石亀貢議員	県央ブロック ごみ処理広域化の計画は	18
 いわもちきよみ 岩持清美議員	昇瀬橋の改修、進展あるか	19
 どうぜんよしのお 堂前義信議員	移住、定住推進の 今後の取組みは	20

議会の傍聴においでください

次の定例会は、6月7日(金) 10時開会(予定)です。インターネットでもご覧になれます。栗石町役場ホームページまたは、下記のアドレスからご覧ください。

公開用 URL <http://smart.discussvision.net/smart/shizukuishi/>

ホームページ <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>

ここが聞きたい一般質問

(株)しずくいしの経営改善は 町長 不採算部門の見直しを検討



頑張ろうよ
我が町の道の駅
皆で手を取りあって

質問者／^{かわぐちかずお}川口一男 議員

問 30年度の経営状況の見通しは。

町長 2月22日に開催された(株)しずくいしの取締役会において、30年12月末までの第3四半期における経営状況の報告があり、損益額で604万円の赤字計上であった。30年9月の損益額で394万円の赤字であったのが、12月で604万円の赤字であり、3カ月で1,000万円の赤字である。

問 今年実施した改善策効果および新年度の改善策は。

町長 今年度実施した改善策と効果については特になく、不採算部門の見直しを検討している。

問 人員的問題はないか。

町長 29年度から社内組織体制として部課長制を導入し、役職による責任所在と職員間の指示、伝達系統を明確化にし、効率的な管理運営のための適正な人員配置の見直しを実施した。

問 経営についてのチェック機能に問題はないか。

町長 月々の経営連絡会を開催し、経営状況について確認を行っている。四半期で大きく急転する状況であることから月次決算の導入と毎月の報告を徹底し、会社経営の改善に向け、町としての適切な指導をしていく。

問 不採算部門について、町としてもっと指導すべきではないか。

町長 ここ1、2年の中でいい報告ができるよう指導していきたいと思っている。

■他にこんな質問もしました
・結婚支援策について



応援しよう 町内で唯一の道の駅

ここが聞きたい一般質問

七ツ森町有林の事業施策は 町長 先人への敬意と感謝を思い進める

質問者／^{むらたあつお}村田厚生 議員

「温故知新」

どのような道程があって今があり、
どのような道程で未来へ進むのか。



問 28年度からの七ツ森の事業計画と目的は。

町長 生森山頂上のアカマツ林を保護するため、全国的に北上が続いている松くい虫防止対策を実施している。国道46号線に隣接する七ツ森町有林内への侵入拡大を防止するため広葉樹への転換を行う。



景観が大きく変わった生森山

町民への説明は

問 生森山で作業が行われているが、地元への説明は。

町長 昨年11月に黒沢川、東町行政区への説明会の案内をして黒沢川公民館で開催した。

どのような契約となっているのか

問 発注者の町と事業者の契約は。

町長 委託業務としており、指名競争入札により事業者を決定し契約した。

問 工程の進め方について、一括業務委託なのか。

農林課長 一括という形での業務委託ではない。伐採、植栽と別発注となっている。

町民の七ツ森として

問 樹種転換として、ヤマザクラ、ヤマモミジ、イタヤカエデの苗木を選んだのは。

町長 今回の樹種転換事業による伐採後の植栽については、七ツ森が国の名勝指定イーハトーヴ景勝地になっていることから、県、文化庁と協議の中、林内に自生しているヤマザクラ、ヤマモミジ、イタヤカエデと決め、モザイク状に植栽している。

問 歴史ある七ツ森山景観が大きく変わっている。これからの管理、活用をどのように展開していくのか。

町長 広葉樹林の保育と従前の造林木の適切な間伐を行い、健康な木いわゆる松くい虫被害を受けない森林を目指し、価値観を高めていく管理、活用に努めていく。



アカマツを伐採した七ツ森町有林

ここが聞きたい一般質問

慰霊の森改修費は 町長 関係者からの寄付で確保



この1年、ますます監視の眼力強く、口はうるさくいこうかなあ。

質問者／^{うわの みよじ}上野三四二 議員

問 一般財団法人慰霊の森は来年50回忌を前に大改修事業を寄付金等で全額確保すると聞くが可能か。この機会に参道に町民の手で「紫陽花ロード」など花木造成をしてはどうか。また、昭和57年から継続して清掃活動をしている雫石中学校御所地区PTAをどう評価しているか。

町長 大規模改修工事費は4,400万円を見込んでおり防衛省及び自衛隊職員、隊員約25万人の募金や全日空など寄付金で全て財源確保可能と思っている。参道の紫陽花ロードは管理上難しいと思うが検討したい。慰霊の森清掃奉仕活動については50回忌に当たる来年、財団から感謝状を考えている。



現在の慰霊塔

直轄事業区域に昇瀬橋の工事を

問 志戸前沢川流域の山腹崩壊、地滑り危険対策で要望の事業が31年から10カ年計画約50億円で実施される。流域区域に昇瀬橋や町道安庭滝沢線の一部を範囲に含まれないか。

町長 大地沢地域のJR田沢湖線、秋田新幹線の南側船越沢からヤスノ沢の区間を10カ年で約50億円の地滑り対策など国直轄事業を行うもの。現段階では昇瀬橋や道路を含むことは難しいが、引き続き県や国へ粘り強く要望していく。

防災無線ラジオどうなる

問 電波法の改正で現在の行政広報無線が使用できなくなると聞くが全面改修か部分改修なのか。個別購入の防災ラジオはどうなるか、代替え助成は考えているか。

町長 17年に防災通信設備の規格が改正され、全面改修が必要となるため、31年から2カ年で設備全面改修工事をしなければならない。

防災課長 防災ラジオは防災情報の受信機としては使えなくなるが、これまで同様の音声放送に加え、携帯やスマホへの情報発信で対応する。また、防災ラジオに代わるものを用意することを検討していることから、説明会を開き希望をまとめ貸し出しすることなどを検討したい。

ここが聞きたい一般質問

高すぎる国保料、軽減どうする

町長 今後も全国町村会等で要望していく

質問者／にしだまさひろ 西田征洋 議員

国保料軽減のため、せめて均等割、平等割がなくなればなあ。



問 高すぎる国保料の原因は、本来国が応分の負担をするという国会決議を無視して、加入者の負担が増えているのが現状であり、全国知事会が国に対し加入者の負担軽減を求めたという。町はどんな対応をするか。

町長 全国知事会が、国が1兆円の負担をして全国健康保険協会程度の保険料にするよう求めているので、町として全国町村会等を通じて国に要請していく。

問 高すぎる国保料のなかでも、子どもがいる世帯は均等割としてその子どもの数に応じて保険料が高くなっていく仕組みがある。この子どもの均等割を免除する自治体もあると聞いた。雫石町は子ども子育て援助に大きな力を注いできたが、その子育て重視の観点からも均等割の免除に踏み切ることが望ましいと思うがどうか。

町長 均等割、平等割は、所得に応じて7割、5割、3割減免の制度がある。本来は均等割の減免は国の制度としてやられるべきものと捉えている。

仔牛の町内保留を

問 雫石牛は長崎県・宮城県での全国和牛共進会で、ともに岩手県牛で1番の好成績を収めた。雫石牛はTPP11*等、外圧に対抗する意味でも高い能力を持っている。町内に保留して良質の仔牛を産出することが望ましいと思うがどうか。

町長 現時点では考えていないが、関連各機関と連携して各種支援事業を今まで以上に講じていく。



町内で生まれた仔牛の確保を

* TPP11…TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の当初の参加国12カ国のうち、米国を除く11カ国で改めて協定を取りまとめようとする構想、およびその協定の枠組み。

ここが聞きたい一般質問

所得水準県内 23 位、政策の失敗では 政策推進課長 産業政策の転換を行う



質問者／^{おおむらしょうとう}大村昭東 議員

町民所得県内順位 14 位から
23 位に落ちる。
官・学・民のまちづくり
失敗の証拠。

問 産業の「産」を欠落させた「官・学・民」のまちづくりの結果、町民一人当たり所得の県内順位は、22 年の 14 位から 27 年 23 位と 9 ランクも下がり、県内順位下位グループとなった。近隣の葛巻町や西和賀町は所得水準を上げているが、なぜ雫石町は順位を下げたのか。

政策推進課長 そのデータは把握しており、産業政策の新たな転換を行う。

問 なぜ順位を下げたか聞いている。産業を粗末にしたまちづくりの結果、雫石町の耕作面積 1 ヘクタール当たり農業産出額は 121 万 8 千円となったが、近隣の八幡平市は 180 万 3 千円、葛巻町は 152 万 3 千円、紫波町 142 万円となっており、雫石町は八幡平市より 58 万 5 千円も少ない。明らかに雫石町農政の失敗である。なぜこういう事態となったのか。

農林課長 統計数値を確認し、生産性向上に取り組む。

問 農業振興・農村生活の向上・商工観光振興の新施策を示せ。

町長 就農希望者などの研修強化、商工観光との産業間連携や六次産業化を推進する。

問 七ツ森地域交流センターなどの町行政課題の早期解決に、どう取り組んでいるのか。

町長 通称まちづくり会社などの事業者と、検討をすすめる。

無資格業者が工事施工できるのか

問 七ツ森地域交流センター新築工事を無資格業者に施工させた、法令根拠を示せ。

政策推進課長 発注要領に明確な表記がなく審査が曖昧となった。申し訳なく思っている。

県内各市町村の一人当たり市町村民所得（27 年度）

順位	市町村名	所得額(千円)	順位	市町村名	所得額(千円)
1	盛岡市	3,160	19	一関市	2,475
2	釜石市	3,074	20	岩泉町	2,472
3	矢巾町	3,070	21	滝沢市	2,471
4	金ヶ崎町	3,063	22	住田町	2,450
5	大船渡市	3,046	23	雫石町	2,441
6	田野畑村	2,963	24	遠野市	2,420
7	北上市	2,946	25	洋野町	2,411
8	野田村	2,935	26	八幡平市	2,406
9	宮古市	2,791	27	西和賀町	2,351
10	久慈市	2,770	28	平泉町	2,319
11	普代村	2,699	29	岩手町	2,301
12	陸前高田市	2,679	30	九戸村	2,298
13	二戸市	2,640	31	軽米町	2,257
14	山田町	2,638	32	一戸町	2,247
15	大槌町	2,609	33	葛巻町	2,239
16	花巻市	2,596			
17	奥州市	2,529	市町村平均		2,760
18	紫波町	2,512	国民所得		3,071

平成 27 年度 岩手県市町村民経済計算の概要から
抜粋（岩手県政策地域部）

ここが聞きたい一般質問

今後の森林整備は

町長 新たな森林経営管理制度に沿って進める

質問者／すぎさわとしあき
杉澤敏明 議員

本町の広大な森林の利活用が
新制度の下で着実に進むと思う。



問 国では森林環境税^{※1}と森林環境譲与税^{※2}を創設し、森林環境譲与税は、31年度から市町村と都道府県に譲与を開始しているが、今後の町内の森林整備をどう進めていくのか。

町長 31年度から森林経営管理法が施行され、新たな森林経営管理制度^{※3}が始まる。この制度は、適切な経営管理が行われていない森林を意欲と能力のある林業経営者に集積、集約化するとともに、それができない森林の経営管理を市町村が行うことで森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と適切な管理の両立を図ることを目的としている。

町では、31年度に私有林の意向調査対象区域の設定を行うための調査を行うことにしている。その後、経営管理がなされていない森林の所有者に対し、経営管理の意向に関する調査を行い、その結果を踏まえ、意欲ある林業経営体による管理など、それぞれの森林の状況等を勘案しながら経営管理を推進していく。

※1…森林環境税…森林整備等の財源に充てるために創設される税。

※2…森林環境譲与税…36年度から森林環境税の課税に先立ち森林環境税の収入額に相当する額を市町村と都道府県に譲与するもの。

※3…森林経営管理制度…森林経営管理法が31年4月1日から施行され、これに基づき森林の成長産業化と森林資源の適正な管理の両立を図る制度。

栗石町の森林面積 (単位：ha、%)

国有林	民有林			
	公有林			私有林
	県有林	町有林	財産区有林	
31,831 (64.7%)	750 (1.5%)	1,176 (2.4%)	1,528 (3.1%)	13,900 (28.3%)

※栗石町の総面積は、60,882haで、そのうち森林面積は49,185haである。パーセントは、全森林面積に占める構成比である。

公共建設工事の発注を町内事業者へ

問 地域経済の活性化を図るため、公共建設工事の分離、分割発注などにより、本町事業者への発注機会を増やすべきだと思うがどうか。

町長 31年4月からの施行に向け、建設工事の分離、分割発注に関する事務の取り扱いと建設工事の等級別発注標準額の見直しに取り組んでいる。経済的合理性、公共性、効率性に反しないか、または工事の性質もしくは安全性、施工や工期に支障がないかを十分に検討した上で、可能な限り分離、分割発注に努めるものとする。建築工事については、棟ごとの分割や設備工事や外構工事を分離発注していく。

■他にこんな質問もしました
・平成31年度予算案について

ここが聞きたい一般質問

帳簿の閲覧で明らかに

町長 閲覧は行わない



質問者／^{やまざき る み こ}山崎留美子 議員

会社の出資金は何処に行ったの？
明らかにできるのは町長だけよね！

問 七ツ森地域交流センターのレストランは、指定管理者のまちづくり会社が運営することになっているが、5カ月以上ストップしている。町は会社法 433 条*に基づき、会計帳簿等の不明な点を閲覧及び謄写で解明できると 12 月に提案した。検討すると答弁したが、進展は。

町長 まちづくり会社内の調整がつかずレストラン事業は進んでいない状況だ。会計帳簿の閲覧に関しては、決算書および事業実績報告の内容に疑義を唱える意見もなく、町も問題ないと考えているため帳簿の閲覧は行わないこととした。

問 11 月から就任された町長は、この 1 年間の経緯と詳細を把握する時間はないと思うが、トップとして会計帳簿をチェックする指示をだせるかどうか。

町長 ひとりの町民としても相当の関心があった。各役員に相談もなく出資金がなくなっているわけで、何よりも不可解なことである。まずは再度精査したい。

■他にこんな質問もしました

・新高前田町営住宅建て替え計画について

地域福祉推進委員の設置を

問 民生委員制度ができて 100 年を迎えるが、生活困窮者自立支援事業の中で 31 年度の相談件数は 2 月まで 106 件あった。民生委員の負担は重くなっており、サポートする地域福祉推進委員の設置を考えないか。

総合福祉課長 社会福祉協議会と相談した経緯がある。報酬や守秘義務のこともあるが、検討していきたい。



センター内の集会室 10 名以上の利用が可能

*会社法433条…総株主の議決権の 100 分の 3 以上の株式を有する株主は、株式会社の営業時間内は、いつでも会計帳簿の閲覧等の請求ができる。

ここが聞きたい一般質問

基幹産業は農業から他産業へ変遷

町長 農業が生活基盤としての産業には至っていない現状

質問者／ほそかわゆうこう 細川祐弘 議員

実質的な基幹産業は第2次および第3次産業になった。第1次産業就業者の救済と第2次産業の振興は重要。



問 町の基幹産業「農業と観光」の考え方に見直しが必要ではないか。

私の調査結果では現実的実質的な町民の基幹産業は第2次第3次産業である。第2次産業の振興が重要。更に第1次産業就業者の救済等も配慮すべきではないか。

町長 第1次産業の大半を占める農業が生活基盤としての産業には至っていない。32年度からの第3次町総合計画は合理的根拠に基づき計画策定に取り組む。



農業への支援拡大を

アルペンのまち復興を

問 アルペンのまち復興策として町の政策が必要では。家族応援も容易な会場整備、スキー4種目のハードソフトの調査研究も重要ではないか。

町長 民間経営の3つのスキー場があり当町は恵まれた環境である。営業と一般客の

迷惑にならないようコース設定する以外になく、町でのハード整備も実施しかねるものとする。4種目の競技実施は困難。総合的研究よりも時代の動向を捉えることこそが肝要と考える。



アルペンのまち 賑わいをもう一度

先人研究者の講演会を

問 先人研究者の招聘に新渡戸稲造基金理事長、後藤新平記念館元館長が適任では。

町長 偉大な先人の精神論を学ぶ講演会等の開催は予定していない。

運動機器の増設は

問 町体育館の有酸素運動機器の増設スペースは十分あるのでは。

町長 経年劣化してきているので、今後の機器更新と合わせて検討したい。

ここが聞きたい一般質問

県央ブロックごみ処理広域化の計画は 町長 最終整備候補地は盛岡市に



買い過ぎや作り過ぎ、
食品を生ゴミにすることは
「もったいない！」

質問者／石亀 いしがめ 貢 みつぎ 議員

問 ブロック内 8 市町における循環型社会形成推進のため、既存 6 箇所のゴミ焼却施設を 1 施設に集約、2029 年度からの稼働を目指すとしているが、ゴミ処理広域化計画の進展は。

町長 県央ブロック・し尿処理広域化基本構想では盛岡市が中心に位置し、ゴミ排出量がブロック内の 64 パーセント、人口比 62 パーセントを占めており、建設地と構想明記された。

問 建設予定地は 30 年度内決定で不変か。

町長 各市・町の首長で構成する協議会で本年中の整備予定地の選定を目指している。

問 ゴミの減量化状況と 1 トン当たりの処理費用は。

環境対策課長 ゴミ排出量は増加状況で減量化は進んでいない。1 トン当たりの処理費用額は 29 年度 56,700 円の支出である。

学校教育の ICT 活用について

問 2020 年度から新学習指導要領に小学校児童のプログラミング教育が必修化になり、ICT*を効率的に活用する学習活動には、機器整備が必要だが各校の整備状況は。

教育長 各校に設置するパソコンは在校生数を基に雫石中 40 台、七ツ森小 16 台など、学級ごとに対応している。1 台当たりの児童生徒は小学校全体で 5.78 人、中学校で 9.55 人であり、更新時期に追加等整備を進めていく。



来年度から必修となるプログラミング教育

* ICT…Information and Communication Technology（情報通信技術）の略。
通信技術を活用したコミュニケーション。

ここが聞きたい一般質問

昇瀬橋の改修、進展あるか

町長 強く要望活動し事業着手を目指す

質問者／^{いわもちきよみ}**岩持清美 議員**

昇瀬橋
陳情方法の検討、町単での改修も
考えなければならない時期では。



問 昇瀬橋は、23年度策定した町橋梁長寿命化修繕計画において、架け替え予定橋梁とされている。また、27年度の橋梁点検では「Ⅲ」判定となっており、次回(32年度)までに改善することが求められている。前町長は、県代行事業で進めることだったが、新町長になって事業化は進んでいるか。

町長 昇瀬橋は、災害時の緊急輸送路や迂回路としても大変重要な橋梁と捉えている。また、国直轄地滑り防止対策事業により大型車両の増加や、秋田駒ヶ岳の噴火災害想定区域でもあるので、国や県に対して強く要望活動を行い、早期の事業着手を目指す。



幅員が狭く老朽化が著しい昇瀬橋

■他にこんな質問もしました

- ・道路改良等に関する請願、陳情の対応について
- ・農業対策について
- ・拠点施設内レストラン営業の営業見通しについて

高前田住宅建て替えの見通しは

問 町営新高前田住宅は、昭和37年から47年の建築であり、築50年以上である。今の建築基準や耐震基準には適合しないので早急な改築が求められている。建て替え計画の概要と資金計画はどうか。

町長 31年度に、具体的な建て替えについて町の方針を決定する。建設費用については、PFI*導入の有無、建築戸数、および仕様により変動するため、資金計画については示すことはできない。なお、町営住宅の建て替えは、国の社会資本整備総合交付金や補助金を充てることになる。

セツ森ヴィレッジ、今後の事業計画は

問 30年8月29日の議員全員協議会において、町と協定を結んでいる事業者がまちづくり会社に出資予定との報告だった。年度末までには、事業計画や資金調達計画を作成し、開発事前協議も併せて進めるとのことだったが、どこまで進展しているか。

町長 セツ森ヴィレッジ構築には、両者は不可欠である。1月15日には、事業者本社を訪問し、協定内容に基づく連携事業の推進を確認した。多数の検討事項、対応に時間を費やしているため、事業計画について示せるものはない。

*PFI…Private Finance Initiative (プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法。

ここが聞きたい一般質問

移住、定住推進の今後の取組みは

町長 町の課題解決と連動させ取組む



質問者／^{どうせんよしのぶ}堂前義信 議員

町政課題解決には、人づくりが肝心。
情熱をもって果敢に取り組んで欲しいな。

問 移住者増加のための、受け入れ環境整備をどう進めていくのか。

町長 地域づくりや空き家対策などの課題解決と連動しながら、移住体験ツアーやイベントを開催していく。また、移住促進センターブースを廃止し、新たに東京のふるさと回帰支援センターにブースを設ける予定。これまで以上に情報発信や移住希望者のマッチングを図っていく。

問 移住者には、仕事や雇用は重要で、ある程度高所得が得られるような環境整備が必要だがどうか。

政策推進課長 当町企業の人材募集の情報提供と合わせて、起業については、町内の空き校舎を活用した支援策も検討している。

訪日外国人旅行者増加に向けた取組みは

問 新たに花巻空港と中国の上海空港を結ぶ国際定期便が就航した。今後、訪日外国人旅行者増加が期待されるが、当町の取組みは。

町長 多言語ホームページによる情報発信、多言語看板の設置、主要公共施設へのWiFi通信整備等、その他DMO*機能を活用したインバウンド*誘客事業を展開している。

問 今後の課題と対策はどうか。

町長 多言語対応スタッフの雇用、キャッシュレス決済端末の整備等外国人ニーズに対応できるよう、受け入れ環境整備が重要になる。民間事業者との連携を深め、環境整備を徐々に整え、DMO機能を用いたインバウンド誘客事業を拡大して観光地域づくりを進める。

地域おこし協力隊、活用の取組みは

問 地域おこし協力隊は、少子高齢化の進む地方において、地域外人材を活用し、地域力の維持強化に期待される取り組みであるが、当町の状況はどうか。

町長 31年3月1日現在13名の隊員が各々の分野で活躍している。3年の任期途中で退任した4名のうち2名が定住し、就農やNPO法人に就職して、町内のイベントや住民活動に積極的に参加している。



町内で活躍する地域おこし協力隊

*DMO…Destination Management Organizationの略。観光資源に精通し、地域と協同し観光地域づくりをする法人。

*インバウンド…inbound 外国人の訪日旅行。



常任委員会報告

総務産業常任委員会

〔岩持清美委員長〕

調査① 温泉トラフグ養殖事業

新たな名物料理に

12月14日、鶯宿温泉の廃業したホテルを活用し、高級魚トラフグ養殖を展開している施設を見学しました。

高アルカリ性、ミネラル豊富な温泉水に人工海水を入れ、4千匹の稚魚を養殖し、無毒のフグを9か月から12か月で出荷します。将来は鶯宿温泉での提供も目指しており、観光振興の起爆剤となることが期待されます。



期待される養殖フグ事業

調査② 農業関係団体との懇談会

雫石農業の先行きに不安

1月30日、農業委員会と、2月12日に町水田作物担い手協議会と懇談会を行いました。耕作放棄地対策、担い手対策、雫石農業の先行きなどが話題となり、持続的に発展する雫石農業を目指して何をすべきか議論しました。



多くの課題が出た懇談会

広報広聴常任委員会

〔山崎留美子委員長〕

広報発行規程、編集要領を改正

109号から見直しを実施

広報発行規程および議会広報編集要領の見直しを図るための協議を、1月11日から2月15日までの間の計5日間、行いました。現在は、平成11年4月施行した要領等に基づき広報を発行しておりますが、編集にあたり、議会用語の表現などを分かりやすく、また簡潔な表現の記事となるよう規程と要領を見直し、2月21日に改正しました。

教育民生常任委員会

〔横手寿明委員長〕

調査 七ツ森保育所の民営化

事業運営について意見交換

12月17日(月)、七ツ森保育所を運営している社会福祉法人のぞみ会 菊池理事長と民営化にともなう事業運営について懇談しました。現在、町から委託されている病後児保育事業は看護師の確保が厳しいものの、民営化になっても継続して行っていくとの説明をいただきました。



かみかわら はるか
上川原 遥さん (17 歳・御明神谷地行政区)

国体に出場すること

高校生最後のシーズンこそ、スキー距離競技で国体に出場して家族を喜ばせたいです。その為に、自分に足りない体力、筋力、技術などトレーニングを継続して強くなり、夢を叶えたいと思います。



たかはしかつあき
高橋勝明さん (67 歳・セツ森行政区)

有機農業の郷を目指して

「オーガニック雫石」は、7名の生産者と15名の消費者がそれぞれの角度から食育を真剣に考え実行しているグループです。将来の雫石を「ツノっこ」(一ツ〜九ツ)に託し、食農体験を進めています。自校給食と80パーセント地場食材、町内農地の50パーセント有機農業、IFOAM PGS*認定がグループ代表のささやかな夢です。

*IFOAM PGS…有機農業の参加型認証制度



皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「あなたの夢は？」です。



かみさわ だ あん な
上澤田晏奈さん (11 歳・野中行政区)

デザイナーになりたい

私は、派手で個性的な服が好きで、自分で服をデザインしてみたいと思ったからです。着物とかドレスとか普段着など、幅広く作れるデザイナーになりたいです。そのために、勉強や運動も一生懸命頑張ります。



さいとうのぶ お
斉藤信夫さん (63 歳・片子沢行政区)

牛舎の隣りに運動場を作りたい

和牛の繁殖経営(繁殖牛35頭、仔牛10頭)をしています。5月上旬から10月末まで、妊娠中の牛を中心に大村にある畑の牧野に放牧しています。この牧野には、青草が豊富にあり、夏の日差しを避けられる木立や冷たい水が飲める沢があって放牧場として最適です。我が牛舎の隣にも健康増進のための運動場を作りたいと思っています。

ふるさとへの便り—75

在京雫石町友会 会員

たなか しげる
田中 繁さん

わんぱく時代の経験は人生の財産

私は戦後、6人兄弟（姉5人は今も全員健在）の末っ子として生まれた。厳しい父親に育てられながら自由奔放な性格で、矢筈地区では名うてのわんぱく坊主で母親には怒られた思い出しかない。わんぱくエピソードの主なものは、

- ①冬に近所の悪友数人で馬そりに乗り、矢筈橋から坂道を下ったらなんと数百メートル離れたT字路の村上商店の庭に突っ込んだ。激怒した父親に馬小屋にいれられ、馬に腕を噛まれた。激痛で今も傷跡が残っている。
- ②学校帰りに豆柿を拾って食べて食中毒になり一緒に食べた近所の友人は亡くなったが私は何とか生き延びた。また青い「すぐり」を食べて盲腸炎になり、母親がリヤカーに乗せて雫石の医者まで運んでくれて、破裂寸前で九死に一生を得た。
- ③冬は野ウサギにわなをしかけて獲ったり、キジをつかまて食べた。キジが飛んだ時に米俵のふたを投げると鷹と勘違いして雪に頭から突っ込む習性を知っていた。
- ④葛根田川から鉄砲の弾を拾い葉きょうを鉄くずとして売ったり、川辺に秘密基地（ツリーハウス）を作って夜寝たりしたが涼しくて快適だった。また雪の中で眠っていた

のを父親が発見してくれて凍死を免れたことがある。

そんな私でも真面目に努力したことがある。中学時代は野球に夢中になっていて町内で優勝したが、監督に勉強ができないと選手にしないと言われたので、奮起して社会科だけ懸命に勉強し、意地で「5」をとった思い出がある。

年の離れた長女（トミエ）が家を継いでいたので就職を選び15才で上京した。

10代の頃はいろいろな仕事に挑戦した。20歳で結婚し、その後修業を重ね30歳で独立し起業した。道路工事が中心の会社だったがバブル景気で業績は良好だった。東北道、国道、都道が多く、まじめで誠実な仕事をしていたので、仕事の指名があると嬉しかった。しかし政府の政策みなおしにより業界の環境が一変したので50歳で引退し転職した。

わんぱく時代の知識と経験がその後の人生にも影響しており、私の中では財産となっている。思い出の場所は矢筈橋。そこから見る岩手山は綺麗で常に心にあり活力を貰える場所です。



就職で上京した当時の同級生と先生
（後列右端が筆者）



還暦祝い（後列中央が筆者）



矢筈橋から仰ぐ
岩手山

昭和22年、西山八区行政区生まれ。屋号：惣吉。

上長山小学校－西山中学校－アサヒゴム(株)「現パーカーアサヒ(株)」－大場運送(株)－大友運送(株)－茨城県貨物運送(株)－大蔵工業(株)－結城工業(株)－横山興業(株)代表取締役－寺田組運輸(株)。

趣味はゴルフで月1で楽しんでいる。家族は子供6人、孫は12人。神奈川県厚木市在住。

栗石町へようこそ

＼ ご縁があり、町外から迎えられた「お嫁さん」 ／

ふじわら みさと
藤原 美里さん (28歳・盛岡市出身) | (林行政区在住) |

Q お二人の馴れ初めは？

A お互いの友人同士の飲み会で。

Q 栗石町に暮らしてみて、いかがですか？

A 皆さん優しく親切であたたかく、子育てもしやすいです。

Q 町に望むことは？

A 安全で住みやすい町でいられるように引き続き頑張っていって欲しいです。



写真左から
美里さん、楓ちゃん (5歳)、夫の詢さん (28歳)、勇人くん (2歳)

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳 (1月～3月)】

月	葬祭費		お祝い、会費	
1月	0件	0円	12件	64,000円
2月	0件	0円	9件	56,000円
3月	2件	40,000円	4件	16,000円
合計	2件	40,000円	25件	136,000円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

昨年末からさまざまな場面で「平成最後の～」という枕詞がついていますが、町議会も3月定例会が「平成最後の定例会、議会だより」となりました。皆さんにとって「平成」はどんな時代だったのでしょうか。新元号「令和」(れいわ)も発表されました。5月からは「令和最初の～」と言われる場面が多くなるでしょうが、町議会は次回定例会が4年任期最後の定例会となります。残り3か月となりますが、最後までしっかりがんばります。

(広報広聴常任委員：横手寿明)

【訂正とお詫び】

前号で、町有地14ヘクタール活用計画事業費の中に、町が支出したインフラ整備に支出した額を1億1,500万6,140円と誤表記してしまいました。正しい額は7,896万140円です。よって、事業費合計額も1億4,493万7,400円となります。訂正しお詫びいたします。

なかよしシリーズ④

今月の
表紙

左から
のの か
希々華さん (5歳)
ゆな な
夢愛さん (3歳)、るな
結希人さん (7歳)



えぞもりかず と ゆか
夷森和人さん、由佳さん (上和野行政区) の
お子さん、なかよし四兄妹です。

将来の夢は何ですか？

長男 結希人さん：将棋の名人

長女 希々華さん：ケーキ屋さん

次女 瑠愛さん：プリンセス
(「アナと雪の女王」のアナ)

三女 夢愛さん：プリンセス
(「アナと雪の女王」のアナ)